

テーマ： 「学科の学位プログラムレベルと科目レベルで学習成果の達成状況を評価し
査定（アセスメント）する」

日時：令和3年3月26日（金）17：10～18：10

担当：村上知子 森田ゆかり

参加者：太田、吉岡、石野、ウエスタハウト、柴田、百海、中村、三浦、水上、村上、森田、米川

昨年度から継続しているアセスメントポリシーについての研修会である。今回は以下の4件について教務担当者（村上先生）より課題提起があり、教員間で話し合った。

（1）2019年度後期成績分布状況からのアセスメント

2020年度後期の成績分布状況の資料を見ながら、教員間で話し合った。

【課題提起】

科目によって評価の割合（S、A、B、C）の違いが大きい（Sが多すぎる科目も）。

学科としての到達目標の基準として、GPAを考えてみてはどうだろうか？

SやAが多い→到達目標をクリアしやすい状況であるので、到達目標を高度化する必要があるのでは？

CやDが多い→到達目標を変えずに、授業内容を学生に合わせたものに変える必要あり？

（意見より）

- ・ルーブリックを利用して、評価を判断している。
- ・科目によって評価の仕方は違ってくるだろうが、ルーブリックを利用して数値化し、評価を客観視できるようにしている。

⇒来年度の常勤・非常勤合同研修にて、再度提示し、各々で考えよう。



（2）授業アンケートより

【課題提起】

授業評価について、1年生の前期・後期では違いがなかったが、2年生は前期より後期が下がっている。その要因について考えられることは？

（意見より）

- ・遠隔授業についての不満（1月の2週間が延長されることになった等）
- ・2年間の総まとめをするという不安と負担
- ・遠隔授業により“資料を見る”という学習形態が増え、“書く”ことに抵抗増？
- ・例年2年生になるとモチベーションが落ちる傾向あり。または2極化。
- ・アンケートへの向き合い方も影響しているのでは？
- ・短大の学生は情報環境弱者が多く、不満を抱きやすい状況にあるのでは？

（3）2020年度在学生調査からの検討

【課題提起】

学生からは「遠隔授業における課題配信は Google クラスルームで統一してほしい」という意見が出されており、それに対応していく必要があるのではないか？

⇒Google クラスルームについて、

- ①森田先生より YouTube のクラスルーム使用解説動画を送信してもらい、各自確認。
- ②Google クラスルームについての学科教員研修を開催予定。

(4) コロナの影響により、保育者養成課程の内容において、1 年生が次年度補う必要のある部分は？

(意見より)

- ・グループワークや研修をしていないので、意見の発信や受けとめの力が弱い。
- ・まだ感染症対策の状況は続く中で、補うことは難しい。
- ・ボランティア活動はしてもよいのか？
 - ・相手先の感染症対策に則って行えばよいのでは？
 - ・学内において、部活動の対外練習が禁止されている状況では、ボランティアもダメだろうという判断基準ではどうだろうか？

